

# 松禪寺報

第 91 号

<https://syozen.com>

<https://www.facebook.com/syozenji>

発行日 令和 2 年 12 月 25 日

石室山松禪寺

住職 高橋 乾峰

〒 668-0363

兵庫県豊岡市但東町栗尾 469

電話 0796-55-0034

FAX 0796-55-0066

Mail kenpou@syozen.com

## 心の「転ばぬ先の杖」

転ばぬようにと持つ杖ですが、お年寄りだけではなく、若い人たちもウォーキングや登山に使われています。むしろ、転ばぬ先の杖が本当に必要なのは、若い人ではないでしょうか。

つまり、若い人には「転ばぬ先の杖」は必要ないでしょうが、「心の転ばぬ先の杖」を携えておく必要があると思うのです。欲に転び、色に転び、酒に転び、美食に転び、遊びに転ぶ。さまざまな転ぶ要素を持ち合わせているのが若者です。よほどしっかりした杖を用意しておかなくては、大けがをしかねません。それにひきかえ、お年寄りは自分の限界を知っていますから無理なことはしません。この無理なことをしないというのが、用心の杖になるのです。

では、若い人に必要な杖とはどんな杖かと言えば、それは、転んで怪我をしないために持つ杖というよりは、転んでもすぐに立ち上がらせてくれる杖ではないでしょうか。そのためには、強い信念や

精神力を杖としなければなりません。

「七転八倒」という言葉があります。幾度となく人生につまづき壁に突き当たっても、そこからまた立ち直って人間は成長していく、といった意味の言葉です。しかしよほどの精神力の持ち主でなければ、この言葉を実現すること



はできないでしょう。

結局のところ、自分の精神力にあまり自身のない方は「転ばぬ先の杖」を、自分の精神力に自信のある人は、「転んでからの杖」を、常日頃から準備しておく必要があります。

令和 2 年はコロナ禍によって、人々のふれあいの場が断たれてしまいました。「冬来たりなば春遠からじ」（シェリー・詩『西風に寄せる歌』）といえます。今は不幸な状況であっても、じっと耐え忍んでいれば、いずれ幸せが巡ってくるというたとえの言葉です。「心の転ばぬ先の杖」とともに、耐え忍ぶ今と感ずる年の瀬です。

### 牛のように進め

牛はいつもゆっくりと進み  
ああおとした草原に到り  
憂えることもなく草を食む。  
常に退くことなく進む人は  
牛のように憂いを知らない。

# コロナが来たりて自粛を強いる

コロナ禍で行事の変更も余儀なくされながら一年を乗り越えました

今年も残すところ数日となりました。「気淑く風和ぐ」平穏無事な令和3年の始まりを祈りましたが、年明け早々から新型コロナウイルスが世界中で猛威をふるいはじめ、日本でも4月に緊急事態宣言が発令され、「自粛」「三密」「ソーシャルディスタンス」「ステイホーム」などの言葉が新聞紙面やテレビ画面を飾りました。夏までには終息するのではという淡い期待はすぐに裏切られ、第三波、四波が来ていると報道され、ますます終わりの見えない状況が続いています。

令和2年度に予定していたいくつかの行事も中止し、教区内寺院様の晋山式なども延期となるなど、さまざまな影響が出ました。

来年こそは穏やかな年であってほしいと願いつつも、コロナと共に暮らす生き方に留意しながら、日常を取り戻す努力は惜しんではなりません。

さて、松禪寺と花園会の一年を振り返ってみましょう。

## 【1月】

1日：大般若祈祷会。多くの皆さんが寺へ新



年のご挨拶に来られました。午後には桂昌寺でも、檀家さんが本堂に集まって読経し、新年のご挨拶をしました。

2日、3日：檀信徒皆様の各家を訪問して祈祷札などをお配りし、遠方の檀信徒皆様には6日に郵送いたしました。

8日：初薬師、妙心寺派宗務本所仕事始め。

26日：第1回総代会。令和元年度事業報告及び決算、令和2年度予算案等を協議。住職、総代6名出席。

## 【2月】

2日：評議員総会開催、総代6名、評議員11名(総代兼務1名、評議員2名欠席)出席。令和元年度事業報告及び決算、令和2年度予算案等を議決。開会に先立ち、本堂に置いて涅槃会を執行。

15日：山陰東教区住職研修会(妙心寺微妙殿、佛殿、花園会館)

25日：「松禪寺報」第87号と評議員総会等の資料をまとめた「松禪寺花園会資料」を全檀

信徒へ配布。併せて護持会会費の前期請求を行う。

## 【3月】

20日：春彼岸会。法要は住職のみで、参拝は自由に行っていたきました。例年の斎座(昼食)は中止。6名参拝。午後8時、桂昌寺で彼岸法要執行。

22日：春彼岸会。自由参拝。4人参拝。

## 【4月】

4日：山陰東教区監査、和田山ホテルにて。住職出席。

7日：東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、兵庫、福岡に緊急事態宣言発令。

14日：新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言に伴い、妙心寺派宗務本所は職員交代勤務、4月24日まで。

16日：特別措置法に基づく緊急事態宣言を全都道府県に拡大、5月6日まで。

20日：「松禪寺報」第88号と花園会本部推進冊子を評議員に配布。

25日：妙心寺派宗務本所一時閉所、5月10日まで。

## 【5月】

5日：お釈迦様の生誕を祝う花まつり。住職が本堂で法要。終日自由参拝。

17日：午前8時より第1回境内掃除。総代6名と、上山根、下山根、貝田、平田、中路、宮本、檉谷の評議員6人と有志5人の参加で、境内周辺の草刈りなどを実施。10時終了。

17日：第2回総代会。住職、総代6人。宗教法人の決算承認等。

30日：境内の池の泥あげ作業。渡辺富夫さん夫妻、兄夫妻、住職、寺庭で実施。

## 【6月】

7日：おたび（本城、柴地の各隣保）。五穀豊穰や平和祈願のため、十六善神が各家を廻る行事。十六善神とは、釈迦三尊を取り巻くように、大般若經を守護する護法神・十六善神が左右に居並ぶ、仏教と仏教徒を守護する善神です。

10日：松禪寺霊園と本堂裏側に植林された杉などの枯れ木4本を、本城の田中重雄さんと渡辺富夫さんに伐採していただきました。

## 【7月】

12日：薬師祭。ふるさと委員会より餅30個御供。法要のみ執行。参拝者15名。

20日：「松禪寺報」第89号、山陰東教区報、評議員宅に配布。町外は郵送。

26日：午前8時より第2回境内掃除。総代5名と、清滝、本城、柴地、大貝、石原、久畑の評議員6名と有志1名の参加で、境内周辺の草刈りなどを実施。終わって、第3回総代会。新しい施餓鬼棚の組立を行いました。

## 【8月】

1日：豊岡市・楊岐院様の施餓鬼会出頭。  
7日：松禪寺施餓鬼会。山門・添施餓鬼、7霊の初盆供養のほか、先祖供養、鶏魂供養を執行。

8日：棚経、13日まで。全10軒。

14日：和田山町・瑞泉寺先住寺庭様の葬儀出頭。

15日：夜久野町・東源寺様、清太院様の施餓鬼会出頭。

16日：和田山町・瑞泉寺様の施餓鬼会出頭。

18日：桂昌寺施餓鬼会。山門・添施餓鬼、初盆1霊。

24日：栗尾高年クラブ物故者追悼会。

25日：元本寺である天寧寺様の開山忌に出頭。

## 【9月】

9・10日：境内のコウヤマキの部分伐採。樫本新二さん他1名（シルバー人材センター）。

22日：秋彼岸会。20名余り参拝。午前10時より法要のみで斎座は中止。妙心寺派管長様からの米寿のお祝い（寿詞と輪袈裟）を伝達しました。米寿該当者は、藤田優さん、藤田多摩恵さん、西垣ひろみさん、平石貞雄さん、浅田肇さん、小泉幸子さん。午後8時から、桂昌寺で彼岸法要を執行。

26日：「松禪寺報」第90号を評議員に配布。併せて松禪寺護持会会費の後期分の請求を行いました。町外分は28日に発送しました。



▲妙心僧堂の但馬遠鉢＝11月16日

## 【10月】

5日：豊岡市感染症予防力向上事業補助金によりペダル式消毒液噴霧器、電子体温計、ペーパーホルダーと紙タオルを本堂と庫裡に設置しました。

15日：本堂、庫裡、薬師堂の消火器を入れ替えました。日高町の田中消防器具製作所に依頼。

21日：豊岡市の文化財パトロール。指定文化財の保管状況、消防設備の点検。  
22日：消防署の指示により、灯油タンクの入替えを実施。大石建設設備に依頼。

## 【11月】

3日：達磨忌及び松禪寺開基・開山忌を午前10時より執行しました。斎座は中止しました。15名参拝。夜には桂昌寺でも達磨忌を執行しました。

14日：京都・妙心僧堂の雲水3名が夕方到着。  
15日：妙心僧堂の托鉢。佐々木、相田、小谷、正法寺、平田、久畑、佐田、栗尾を托鉢しました。

16日：妙心僧堂雲水を出石町に送りました。  
29日：本城隣保の地藏講。

## 【12月】

24日：妙心寺派宗務本所仕事納め。  
25日：「松禪寺報」第91号を発行。  
29日：正月の餅搗き。  
31日：除夜の鐘撞き。

# 年末年始の行事等についてお知らせ

年末年始の行事等についてお知らせいたします。コロナ感染症拡大予防のため、事業内容等の変更を行います。お参り際には、マスク着用にてお願いいたします。何卒ご理解のうえご協力賜りますようお願い申し上げます。

## ◎除夜の鐘撞き

12月31日（木） およそ午後11時半ぐらいから除夜の鐘撞きを行います。例年お茶の接待をしておりましたが、今年はお茶やお菓子の接待は行いません。その代わり、除夜の鐘撞きに來られた方々には、「**開運入浴剤**」を進呈いたします。先着50名様に限ります。

## ◎新年あいさつ受け

1月1日（金）の午前中、新年挨拶受けを本堂にて行います。例年は玄關の書院にて行っていました。今年の本堂で行います。また、お茶の接待は中止いたします。参拝者にはお菓子をお持ち帰りいただきます。

## ◎新年祈祷法要と新年あいさつ

1月1日（金）午前10時より本堂において、新年祈祷法要を行います。ご都合がつかます方々は、是非お参り下さい。

## ◎年頭拝礼

1月2日には町内を、3日には出石、豊岡、福知山市、岩滝町などを廻らせていただきます。なお、遠方の檀信徒皆様には、祈祷札などは郵送いたしますので、悪しからずご了承ください。

## ◎新年度の評議員について

松禪寺花園会の評議員14名については、一年で交代される地区が

## 令和3年 年忌一覧

令和三年（二〇二一年）に年忌法要を迎える故人の歿年度は、次のとおりです。法要の実施日については、なるべく早めにご連絡ください。年忌正当年にあたられるご先祖様がおられるかの確認は、寺へ電話でお尋ねくださるか、年忌操出を本堂に貼り出していますので、寺にお越しの際にご覧下さい。また、年明けには個別に通知を差し上げます。

### 【令和二年年回表】

|        |              |
|--------|--------------|
| ●一周忌   | 令和2年年歿       |
| ●三回忌   | 平成31年歿・令和元年歿 |
| ●七回忌   | 平成27年歿       |
| ●十三回忌  | 平成21年歿       |
| ●十七回忌  | 平成17年歿       |
| ●二十五回忌 | 平成9年歿        |
| ●三十三回忌 | 平成元年歿・昭和64年歿 |
| ●五十回忌  | 昭和47年歿       |
| ●百回忌   | 大正11年歿       |

多いのですが、令和3年の評議員のお名前を速やかに寺へ報告して下さい。

以上